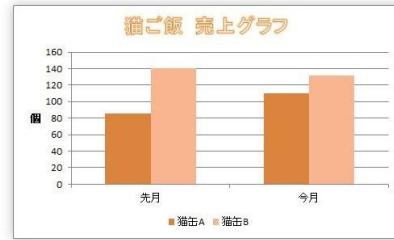


# 棒グラフの棒に画像を入れる方法

右の縦棒グラフに画像を入れてみます。



画像を挿入したい系列（場所）をクリックします。

今回は、右側の薄いオレンジ「猫缶 B」の系列をクリックしてやってみます。



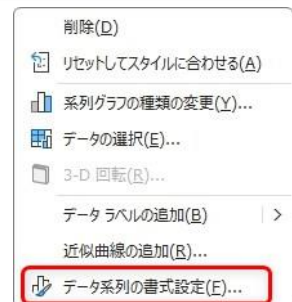
クリックして選択された場所は角に白丸が表示されるので確認。

ちなみに、選択した系列をもう一度クリックすると、一箇所だけを選択することもできます。

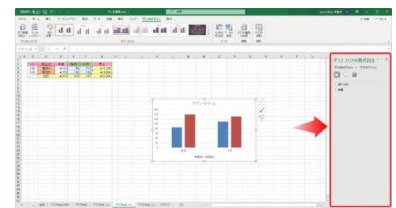


では、設定です。選択した場所の上で右クリックします。

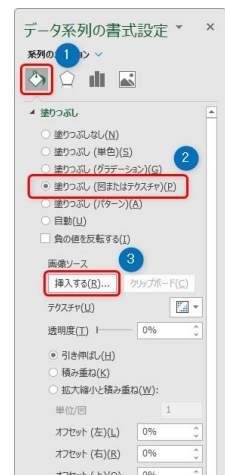
表示されたショートカットメニューの一覧から、1番下にある【データ系列の書式設定】を選びます。



画面右側に【データ系列の書式設定】作業ウィンドウが表示されます。



その作業ウィンドウで、【塗りつぶしと線】に移動して、【塗りつぶし（図またはテキストチャ）】をクリック。すぐ下に表示される【挿入する】ボタンを押すと、



下の画面が表示されます。



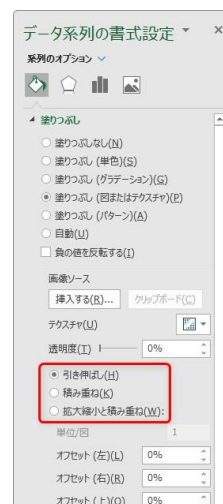
後は、**画像ファイルがある場所を指定しましょう。**

また、何かをコピーしていた場合は、右側の「クリップボード」が押せるようになっています。



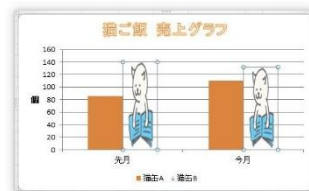
直前にコピーしたセルや画像などを挿入することもできますよ。

注意したいのが、すぐ下にある3つのチェック場所。



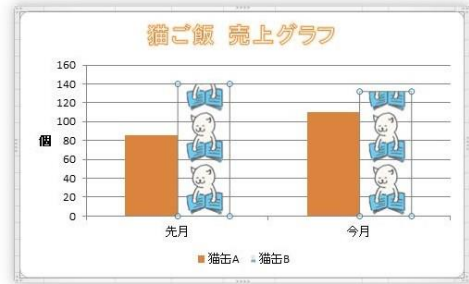
画像の入れ方を3種類から選ぶことができるのですが、それぞれを実際にやってみます。

**【引き伸ばし】** を選ぶと、下のように用意した画像が縦棒全体に引き伸ばされて表示されます。



ちょっと格好悪いですね。

【積み重ね】を選ぶと、画像の大きさは変わらず、積み重ねて表示されます。

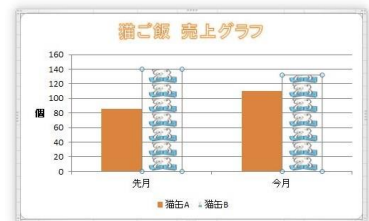


拡大縮小と積み重ね】は少し分かり難いのですが、右側の【単位/図】の場所に自分で数字を入力します。

左の目盛りに合わせるように図を拡大縮小して積み重ねてくれます。

引き伸ばし(H)  
 積み重ね(K)  
 拡大縮小と積み重ね(W):  単位/図

例えば、今回のグラフで「20」と入力してみると、右のように、1つの画像が目盛り「20」の場所に縮小されて積み重ねられます。



次に「80」にしてみると、

引き伸ばし(H)  
 積み重ね(K)  
 拡大縮小と積み重ね(W):  単位/図

目盛り「80」に合わせて画像がサイズ調整されます。

